

マイウェイデイサービス 運営推進会議 資料

会議の目的

ご利用者様やご家族様、市町村職員、地域住民の代表者様等に対し、提供しているサービス内容を明らかにすることで、サービスの質の確保を図ることとする。活動状況を報告し、同会議の評価を受けるとともに、必要な要望、助言等を聴取する。

事業所の運営方針

地域密着型だからこそできる、お一人おひとりに目の行き届いた質の高い介護サービスの提供。
一人ひとりに合ったプログラムで、歩行・身体機能の維持・向上を目指し、自分の足でしっかりと住みなれたところで「自立した生活」をサポートします。

<事業運営状況と利用実績の説明>

利用登録者数(8月)

●総合事業対象者 14名 ●要支援1 28名 ●要支援2 14名 支援小計 56名

●要介護1 14名 ●要介護2 7名 ●要介護3 1名 介護小計 22名

登録人数 78名

	月	火	水	木	金
午前①	6	8	7	5	7
午前②	6	3	4	7	6
午後	10	10	10	10	10

サービス提供回数(8月)

●総合事業対象者 57回 ●要支援1 91回 ●要支援2 72回 支援総利用回数 220回

●要介護1 68回 ●要介護2 32回 ●要介護3 2回

介護利用回数 102回 総合計 322回

一日平均利用者数 16.1名 平均介護度 0.77

<活動報告>

研修その他従業員の資質向上のための取り組み状況

- 3月 事故発生の防止のための研修
- 4月 高齢者虐待防止、身体拘束等の適正化のための研修
- 5月 倫理・法令遵守、接遇に関する研修
- 6月 感染症、食中毒の予防、まん延の防止に関する研修
- 7月 認知症及び認知症ケアに関する研修、医療に関する教育・研修
- 8月 事故発生の防止のための研修

定期外部講師・慰問

コロナ禍のため、外部講師の研修を中止しています。

ヒヤリハット・事故の報告

5月30日 来所し、手洗いを済ませた後、方向転換時にバランスを崩し、左側を下にした状態で転倒した。

→歩行に不安のあるご利用者様だったため、近位見守りを徹底する必要があった。来所したての時は、バタバタしやすいため、しっかりと優先順位を考え、時間がかかっても安全第一に対応するよう周知徹底した。

6月10日 体力測定の片足立ち測定時に、バランスを崩し立て直しがきかず、洗面台に後頭部をぶつけ、左後方へ臀部より転倒した。

→測定時は周りに障害物のない広い場所で実施するよう徹底した。常に転倒対するリスクを想定し、対応する。

苦情の報告

特になし

災害時の取り組み

4月18日 BCP研修:BCPの読み合わせと再確認

5月16日 避難訓練:震度7の地震を想定した移動経路の確認

デイサービスについて

●令和7年12月より午後②の時間帯変更 (11:00-12:20⇒11:15-12:35)

→冬季に向けて送迎時間を調整するため

●買い物リハビリの導入

→希望者のみ。トレッドミルで5分歩くより、実際にスーパーの中を商品を見ながら歩くことで長い距離を歩けたり、選ぶことで脳への刺激にもなる。